

環境影響評価方法書の住民説明会における意見、質問等

【場所/南区民センター 日時/平成28年6月10日(金) 19:00~20:20 参加者/19名】

| 項目 | 意見の概要 | 事業者回答 |
|-----------|--|--|
| 騒音・振動・低周波 | 騒音・振動・低周波について、工事中及び供用してから調査期間は1回24時間となっているが、騒音・振動・低周波について、苦情がでてからやるということか。また、1回24時間というのは1回だけなのか。 | 今回の調査は、稼働後に比較するために、現況を把握する調査である。このため、建設前に1回だけ、24時間調査をする。また、施設の稼働後に騒音・振動等の苦情があれば必要に応じて調査を実施することになる。 |
| 動物 | 配置計画で緑地としている場所に動物がいるが、工場ができることで居場所がなくなるので、現存で残して欲しいと思う。 | 野生動物も少なからず住んでいるのは事実だと思うので、この残された緑地をどうしていくかについてはご意見を参考にさせていただきたいと思う。 |
| 景観 | 煙突の色はどうかかわからないが、現在の紅白の色は目立っていい。駒岡の誇りだと思っている。 | 現在、基本計画を進めている段階であり今後、地域の方の意見なども参考にさせていただきながら進めていく。 |
| その他 | 清掃工場は、今、新しいものを作るのだから、悪臭とか水質とかそういうものについては、今より悪くなるのか、良くなるのか、同じくらいなのかを聞きたい。10年後作る建物は今よりよくなるのか。 | 工場からの影響としては、煙突から出るガスや騒音などがあるが、設備等の技術革新等は当然進んでおり、最新鋭のプラント設備を採用するので、現工場よりも性能が劣ることはない。 |
| | A案について、出入り口が北側と西側の真ん中に2箇所あり、以前、北側の道路が主に車の出入りをすると聞いたが、西側の出入り口は、何のために使われるのか。 | 今、想定しているのは、収集車については北側の出入り口を使用する。西側の出入り口は、職員や見学者の方の乗用車、バスなどの出入り口を想定しており、ここにごみ収集車が入ってくるということは想定していない。 |
| | 計画地の一番下の緑地となっているところは、団地に一番近いが、これはどういう状況になるのか。芝生だと思われるが。今は立入禁止になっているが、書いてある緑地の部分は誰も入れない緑地なのかを聞きたい。 | 工場や箱ものについては、できるだけ北側に配置することを考えており、緑地と書いてある場所は、今は白樺などが生えているが、ここをどうするかについては、今後策定する基本計画の中で検討していきたいと考えている。現時点では、ここが芝生や公園になるかなどについては定かなことは言えないが、緑地系のものにしたいと考えている。公園等にして近隣の方に来て頂けるようにするといったことも、今後検討するが今回のような説明会以外でも町内会の方々の意見を聞きながら計画を進めていきたいと考えている。 |
| | 新しい工場が1日600tの規模で、現工場と変わらないとあるが、敷地の面積から見ると1.5倍から2倍くらいの敷地を使うことになる。新しい工場の構造などをコンパクトにして緑の部分をもっと残せないのか。 | 新しい工場については現工場と同じ600tの焼却能力だが、効率的に熱エネルギーを回収するための設備が大きくなるため、同じ焼却能力でも、建物自体は現在よりも大きくなってしまふ。緑地に関しては、現時点で配置プランはこの通りだが、建物の屋根や壁の緑化なども今後検討していきたいと考えている。 |